HEROES

CHAPTER 15

ワイヤレス Part 3

母と祖母を自爆攻撃で失くしたイスラエルのモサド工作員、ハナ。強い復讐願望を持つ彼女は、意に反して戦闘地ではなく情報機関に配属されてしまう。暗号解読に秀でていたが、戦場で戦うことを切望するハナ。ある日、まさしくその望みを実現するチャンスをもたらす男がやってくる。それは、あの眼鏡の男だった。

男は、CIAだと名乗り、ハナが特別プログラムにリクルートされたと言う。ハナは身体能力と精神力を徹底的にテストされる。

やがてハナの能力が覚醒する。彼女はすべての通信波を直に感じ取ることができるのだ。世界中で飛び交っているEメール、携帯メール、衛星信号のすべてを彼女の心はコンピュータのように解読できる。この能力があれば、完全無欠のスパイになれる。

テキサス州
オデッサ 現在

私は"普通"でいる
運命になかった。

ねえ、パパ。
パパは数字に強いよね…

注目される
ために、必死に
訓練を重ね、
猛勉強をした。

宿題か？
この電話が終わったら、
見てあげるよ。

でも、どんなに努力しても、
どれだけ望んでも…
私の前には必ず障害があった。

ありがと、
パパ。

でも、あの眼鏡の
男に会った日に、
全てが変わった。

ハナ、
位置についたか？

アフリカ
タンザニア

男はCIAと名乗り、
私は特殊部隊になるのだ
と言った。

コンピュータを
“聞く”のに
もっと近づくわ。

近づきすぎると、
武装した男たちが
出てくるぞ。

ターゲットはヘンリー・ストラウス博士。
微生物学者。悪魔のような男。

博士は、細菌 DNA を組み換える方法を
発見した。ヒトの中にいる無害な細菌を
致命的な細菌に変えてしまう。

もちろん、抗生物質があれば治療できる。
…でも、地球上のほとんどの場所では、
その抗生物質がない。

今日、博士はその発明を、
一番高い入札金額で売却する。

そこで私の出番。

衛星信号が世界中に
データを送っている。
目に見えないけれど、
私にはわかる。

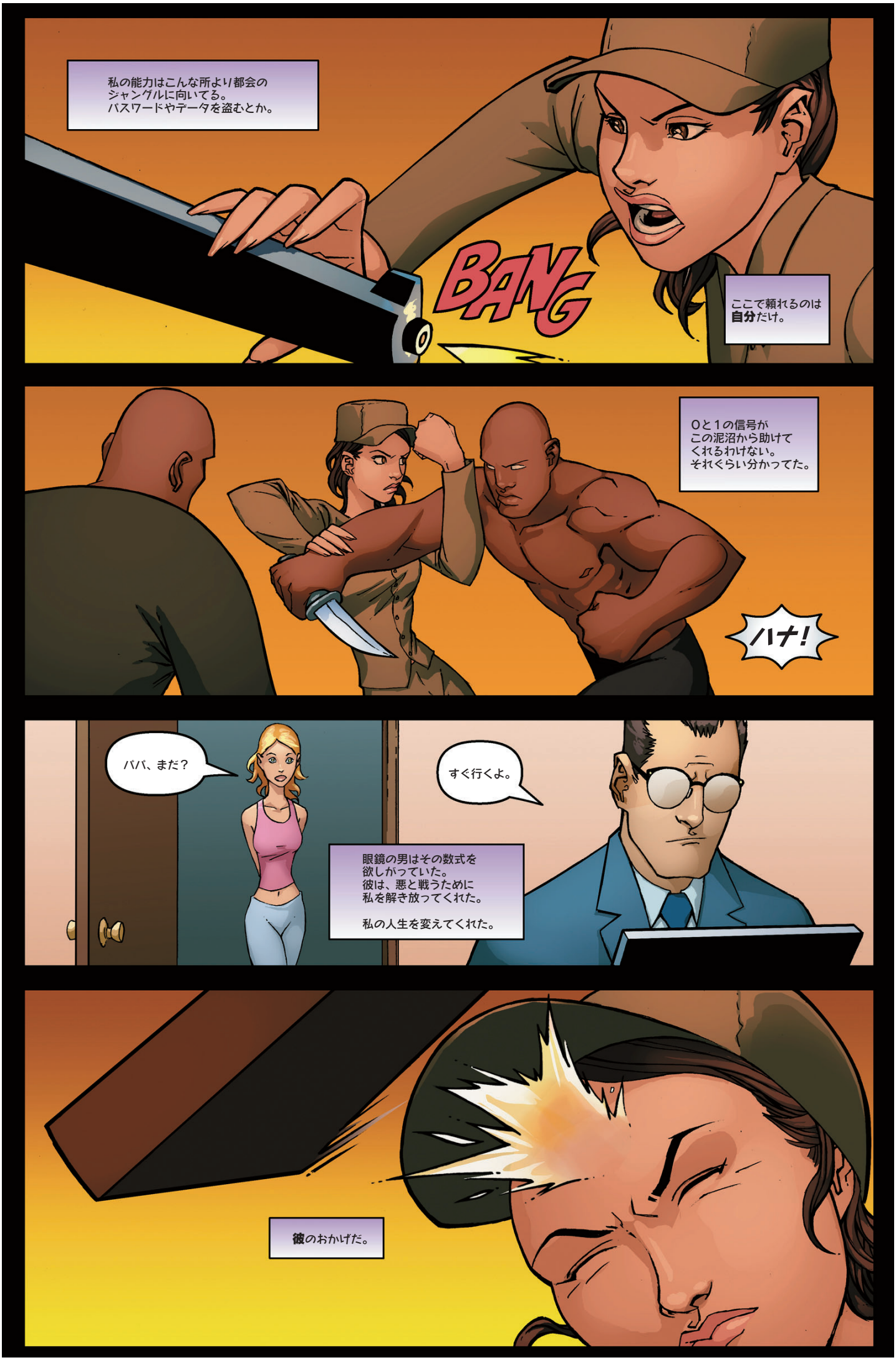
私はデータを感じられる。読める。盗める。
送るのも削除するのも、私には簡単なこと。
…それに、私のコントロール力は確実に
日に日に高まってる。

これが私の初任務。
初めてのチャンス。
自分を証明できる。
…これで世界を救える。

CH·CHNK

…でも、能力があっても、
すべてをコントロールできる
わけじゃない。

受信完了!
すぐ脱出しろ。


私の能力はこんな所より都会の
ジャングルに向いてる。
パスワードやデータを盗むとか。
BANG
ここで頼れるのは
自分だけ。
0と1の信号が
この泥沼から助けて
くれるわけない。
それぐらい分かってた。
ハナ!
パパ、まだ？
すぐ行くよ。
眼鏡の男はその数式を
欲しがっていた。
彼は、悪と戦うために
私を解き放ってくれた。
私の人生を変えてくれた。
彼のおかげだ。

数百人の命を救えるなら、
祖母も私を誇りに思って
くれるはず。

ドイツ
ベルリン 1944年

祖母はレジスタンスの
一員だった。

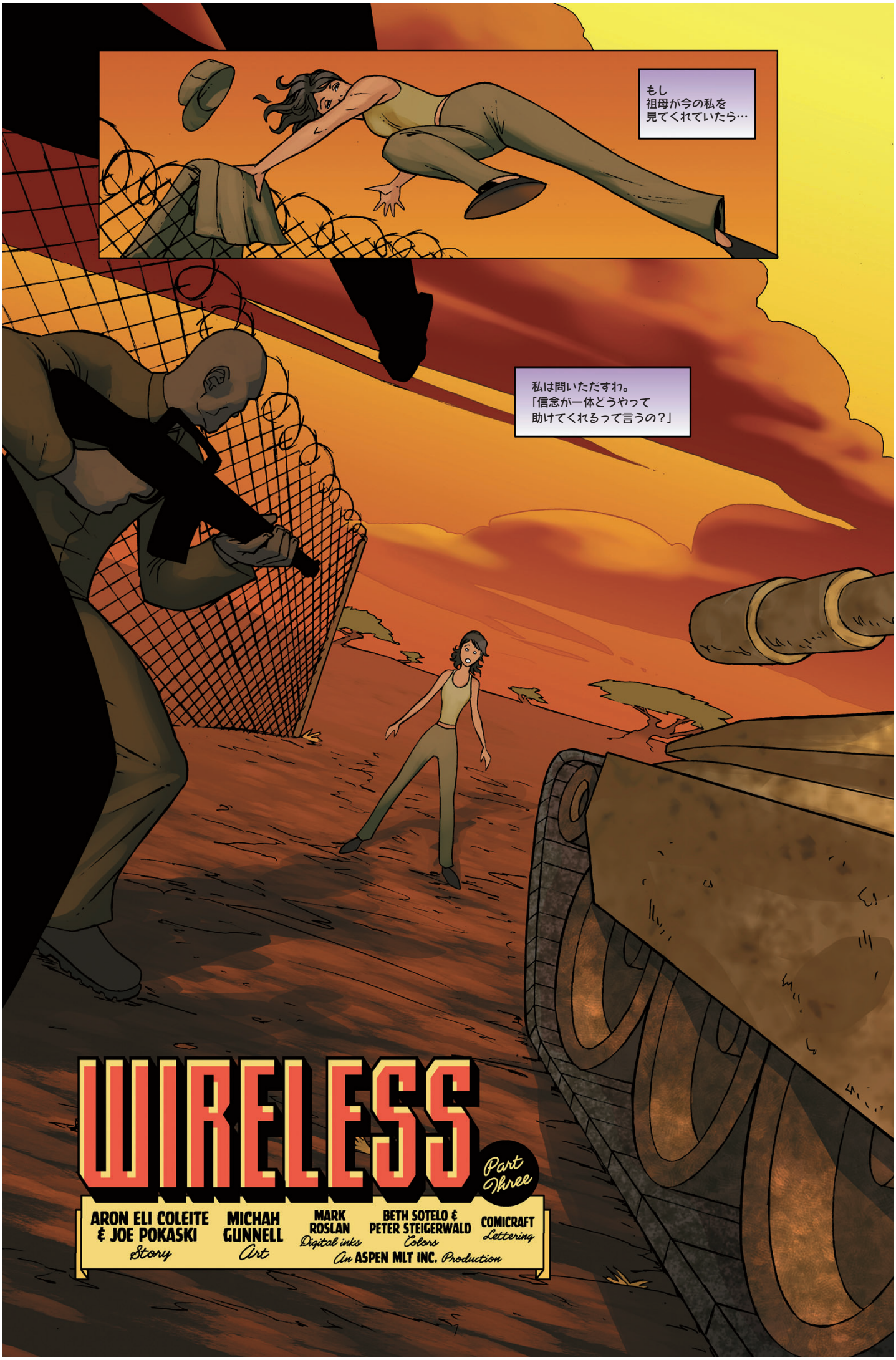
確かに、眼鏡の男は私を"特別"に
してくれたかもしれない。
でもそれ以外は祖母が教えてくれた。

男と女、本当に弱いのは男の方だ。
身体能力はともかく
精神的に弱いのは例外なく、"男"。

…男たちは女の力を見くびっている。
女の"信念"を。

衛星電話は取りあげられた。
ストラウスはコンピュータを切った。
半径100マイル以内に
コンピュータは1台もない。

選択肢は1つ。
逃げるのみ。


もし
祖母が今の私を
見てくれていたら…
私は問いただすわ。
「信念が一体どうやって
助けてくれるって言うの？」
WIRELESS
Part Three
ARON ELI COLEITE & JOE POKASKI
Story
MICHAH GUNNELL
Art
MARK ROSLAN
Digital inks
BETH SOTELO & PETER STEIGERWALD
Colors
COMICRAFT
Lettering
An ASPEN MLT INC. Production